



地下水と土を育む農業を支えるための 環境にやさしい農業を推進する技術の開発

©2010熊本県くまモン

メロン退緑黄化病に対する 調合油乳剤を利用した防除技術

ウイルスを媒介するタバココナジラミに対して防除効果が期待される調合油乳剤を組み込んだ防除体系を確立 (R5公表)



アスパラガス栽培での施肥窒素を 3割減肥する施肥方法

被覆尿素肥料を用いて窒素施肥量を削減し、収量ならびに品質を確保しながら施肥コストを削減することができる施肥技術 (R4公表)



環境負荷を軽減した 茶害虫の同時防除

チャトゲコナジラミとクワシロカイガラムシ第一世代の同時防除技術 (H27公表)



さらに詳しい情報についてはこちら！

熊本県農業研究センター

検索



ホームページ



ツイッター

天敵を利用した害虫防除

ハウスミカンでの薬剤防除回数
の削減技術 (R2公表)



牛ふん堆肥中のリン酸・カリで 化学肥料減肥栽培

堆肥中のク溶性リン酸とカリ活用による
化学肥料代替技術 (H28公表)



熊本県農業研究センター企画調整部企画情報課

住所：〒861-1113 熊本県合志市栄3801

電話：096-248-6423 F A X：096-248-7039

メールアドレス：noukenkikaku28@pref.kumamoto.lg.jp

R5.7 発行



熊本県農業研究センター



©2010熊本県くまモン

明日の熊本農業を拓く、農業技術開発の拠点です。

熊本県農業研究センターは、熊本県の主要作物等に対応した、農産園芸、茶業、生産環境、畜産、草地畜産、果樹の専門研究所と、高原、球磨、天草の地域研究所、研究から食関連産業の事業支援までを行うアグリシステム総合研究所からなっています。

熊本県農業試験研究推進構想に基づき、農業者の所得を最大化するとともに、環境にやさしい農業や地球温暖化にも対応できるよう、新品種の育成、新たな栽培・飼養管理技術の確立等の研究に取り組んでいます。また、令和5年度は燃油・生産資材高騰に対応できる技術の開発に力を入れており、本県の農業分野における技術革新の拠点・農業情報の発信基地としての役割を果たしています。





くまもとの魅力を発信できる

熊本県が開発・選定した品種

くまさんの輝き

高温登熟性に優れ、極良食味



はな にしき

華錦

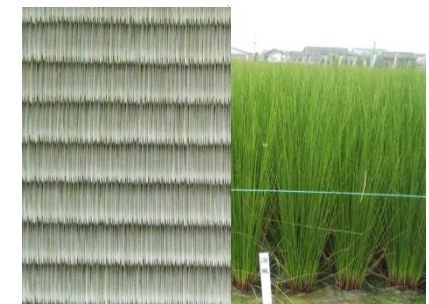
倒伏に強く収量が多い酒造好適米



すず かげ

涼風

収量が多く、茎が中太で十分硬く、畳表の生産性が高い。枯死株が少ないのも特徴。



熊本VSO3

(ゆうべに)

収量性に優れ、特に年内収量が多い大玉で形の揃いがよく上品な美味しさ



ゆきかつひら 幸勝平

去勢の枝肉重量、脂肪交雑・ばらの厚さの検定成績が歴代1位の黒毛和種種雄牛。



熊本TCO1

※品種登録出願中

新芽が大きく、濃い。「やぶきた」より収量・荒茶品質が優れる。



熊本FCO1

(ホワイトトーチ)

カラーの良品質・多収で長期間収穫可能な耐病性品種



ただひらゆき 忠平幸

雌の枝肉重量、ロース芯面積、ばらの厚さの検定成績が歴代1位の黒毛和種種雄牛。



熊本FCO3

※品種登録出願中

苞が大きく緑が濃く、商品性が優れるグリーン系の湿地性カラー。



熊本EC12

12月に成熟し、高品質で食味が良く、栽培しやすい早生カンキツ。



きくゆき

菊幸

検定成績は脂肪交雑が歴代1位。肉質、肉量に優れている褐毛和種種雄牛。



天草大王

国内最大級の肉用鶏



稼げる農業を目指した

革新的な生産技術の開発



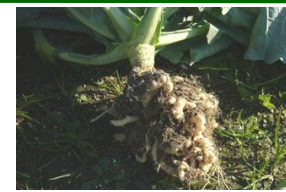
トマト黄変果発生要因及び遮光効果の解明

トマト黄変果の発生条件を及び黄変果低減に効果的な遮光開始時期を解明 (R5公表)



冬春キャベツの根こぶ病発病リスク診断に基づく防除技術

冬春キャベツの根こぶ病について、作付け前の発病リスク診断に基づく防除対策を確立 (R5公表)



根こぶ病発病の様子



防除マニュアル

ニホンナシの新梢の退緑斑点症状を軽減する防除技術

新梢における退緑斑点症状を7月の伸長停止期まで軽減する技術を確立 (R5公表)

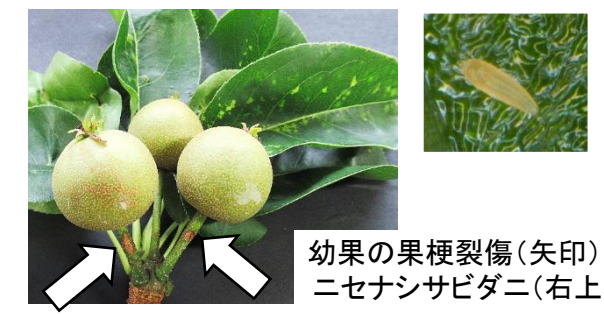


葉の被害(上)と早期落葉(右)



ニホンナシ幼果の果梗裂傷被害軽減技術

水和硫黄剤を使用した果梗裂傷被害を軽減する技術を確立 (R4公表)



幼果の果梗裂傷(矢印)とニセナシサビダニ(右上)

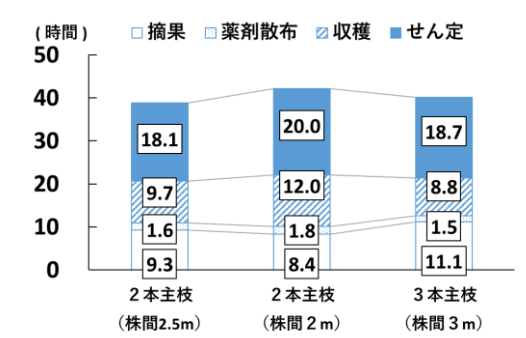
アリウム「丹頂」6週間貯蔵しても商品性を維持できる貯蔵技術

アリウム「丹頂」について、6週間貯蔵してもその後の商品性を1週間以上維持できる技術を開発 (R5公表)



無加温栽培ヒリュウ台「肥の豊」2本主枝栽培の効果の解明

2本主枝で植栽密度を高めることで、作業時間はあまり変わらず、収量は増加することを解明 (R5公表)



10a当たり作業時間の比較



ヒリュウ台「肥の豊」2本主枝仕立ての着果状況

トルコギキョウ斑点病の効果的な防除技術

トルコギキョウ斑点病に登録のある農薬の効果的な使用方法を確立 (R4公表)

